



新型コロナウイルス関連 中小・小規模企業向けの支援策に関して



県では、新型コロナウイルスに関連した事業者の皆様からの様々な相談をワンストップで対応する「県民相談総合窓口（コールセンター）」を設置しています。また、中小・小規模企業対策に関する相談等に総合的に対応するため、県機関、（公財）あいち産業振興機構、県信用保証協会、県中小企業団体中央会、各商工会議所・商工会に総合相談窓口を設置しており、新型コロナウイルスに関連した経営相談にも無料で応じていますので、ご活用ください。

県民相談総合窓口（主に休業等の協力要請に関すること）

問合せ先	コールセンター （052）954—7453
ホームページ	https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/kourusenta-.html

中小・小規模企業総合相談窓口（主に経営や資金繰り支援など）

問合せ先	県経済産業局産業政策課 電話（052）954—6330
ホームページ	https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyo-seisaku/0000049897.html

労働相談コーナー（主に労働に関する相談）

問合せ先	県労働局労働福祉課 電話（052）589—1405
ホームページ	https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rodofukushi/shingatakorona.html

中小企業者への金融支援

問合せ先	県経済産業局中小企業金融課 電話（052）954—6333
ホームページ	https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyo-seisaku/coronavirus20200203.html

「ジブリの“大じゃない”博覧会」7月22日から愛知県美術館で開催

スタジオジブリの人気作品の世界観を楽しめる企画展「ジブリの“大じゃない”博覧会」（愛知県、中日新聞社主催）が7月22日～9月3日、愛知県美術館で開かれます。日時指定制の入場券販売や間隔を空けた展示品の設置など、密を避けた新たな鑑賞スタイルでジブリの魅力を伝えます。

入場券は一般1500円、高校・大学生1100円、小中学生800円。いずれも平日は100円引き。未就学児は無料。発売は博覧会の会期を前半（7月22日～8月10日）と後半（8月12日～9月3日）に分け、それぞれ7月4日、同18日の午前10時から、コンビニ各店舗などで販売します。

問い合わせはハローダイヤル ☎ 050（5542）8600



後援会行事に についてのご連絡

日頃は森井もとし後援会の諸活動にご協力頂き誠にありがとうございます。森井後援会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて諸行事の開催を中止させて頂いています。皆様が安心してご参加頂ける状況になりましたら、改めて楽しい行事を企画してご案内させて頂きます。その折には是非ご参加頂きますようお願い申し上げます。今後とも森井もとの活動に対して変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に係る給付金・補助金、経営支援など、公的支援に関してのお問い合わせは

発行元

森井もとし事務所

〒463-0015 名古屋市守山区西島町1-1

電話 052-796-7311 FAX 052-796-7312

E-mail info@morii.org

森井もとし

検索



2020年

夏号

ご意見をお聞かせ
ください!

愛知県政レポート

声が形になる県政!

愛知県議会議員

森井もとし



県民皆様の安全・安心な日常生活と持続的な経済成長を目指す

県民の皆様には、人の命を奪う感染症から、自分や大切な人の命を守るため、一人ひとりが正しい知識と自覚を持って行動することこそが、感染症の拡大防止になります。引き続きご協力をお願い申し上げます。

同時に、新型コロナウイルスの感染の危険な環境にある中、人々の生命を守るための医療活動に従事されています医療関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

さて、5月臨時議会では、議会人事及び、新型コロナウイルス感染症緊急対策など総額288億円を承認可決。続く6月定例議会では、総額1,165億円の一

般会計補正予算並びに条例の制定及び一部改正等19件を承認可決しました。緊急事態宣言の解除に伴い、地域間の移動が活発になり、日常が戻るにつれて、「第2波」とも言える再度の感染拡大への懸念が高まりつつあります。経済活動の再開と感染拡大防止を両立させるため、今何をするべきか、備えるべきか、地域で家族と共に暮らす一人としての目線で、県民の皆様と情報等をしっかりと共有して、お預かりしている県議会の議席で、求められる施策に全力で取り組んでまいります。ご理解とご協力、そしてご指導をよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策（愛知県医療従事者応援金）にご協力を

愛知県では、県独自の施策として、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関に対して応援金、入院患者1人当たり（軽症・中等症）：100万円、人工呼吸器を装着又はICUで対応した場合（重症）：200万円、ECMO（体外式膜型人工肺）を装着した場合（重篤）：400万円を交付していますが、医療従事者のさらなる処遇改善を促進するため、入院患者1人当たり10万円を上乗せして交付します。

その財源の充当分として皆様からのご寄附（ふるさとあいち応援寄附金）を募っています。

応援金の例

- ・新型コロナウイルスに感染した患者又はその疑いのある患者に対応した職員に支払う手当
- ・職員が家族の感染防止のためホテルなどに宿泊した費用に対する手当
- ・妊娠中の職員、学校が臨時休業となった小学生の子をもつ職員、濃厚接触者となったため自宅待機する職員の代替え職員の賃金等・患者の増加に伴い増員した職員の賃金など

尚、応援金に対する寄付金は、ふるさと納税のシステムを利用した優遇税制が受けられます。

詳しくは愛知県総務局財務部財政課 052-954-6049

寄付の
申し込み先

愛知県総務局財務部財政課

郵送先 〒460-8501（住所不要）

☎ 052-954-6044

✉ zaisei@pref.aichi.lg.jp

大村知事に聞きました



①企業のBCP(事業継続計画)対策

県は、中小企業の事業継続計画の策定支援にこれまでどのように取り組み、また、企業の感染症対策のための事業継続計画についてどのように策定を促進していくのか。

(大村知事答弁要旨) 従事者・顧客・経営を守るため、感染の状況に応じた対応方針や手段をあらかじめ決めておく必要性が高まっている。感染症の第2波に備え、コロナ対策に特化した中小企業向けBCP(事業継続計画)のモデルを策定するため、有識者委員会を設置すると答弁。

②オンライン学習の推進

オンライン学習の取り組みを本県全体の取り組みとして進めていくため、各市町村教育委員会に対して、どのように支援していくのか。



(大村知事答弁要旨) 臨時休業中に、自治体として組織的にICT(情報通信技術)教育を進める動きが見られる一方で、一部の教員の創意工夫による動画配信等にとどまる学校もあるなど自治体間の差が生じている。こうした差を解消し、県全体でICTを活用した教育の底上げを図るためには、小中学校における有効な学習支援モデルを早急に示す必要がある。県としては、全市町村参加による「GIGAスクール構想共同研究会」において、「ICTを活用した新しい授業モデル」を具体的に示していきたいと考えている。県内全ての小中学校でICTを活用した教育が一層推進されるよう努力する。

③コロナ禍における雇用対策

幅広い業種において雇用の不安定化が進む中で、離職を余儀なくされた非正規雇用労働者等の早期再就職をどのように支援していくのか。



(大村知事答弁要旨) 非正規雇用労働者は、一旦離職すると再就職が困難な場合が多いことから、ヤング・ジョブ・あいち等におけるキャリアコンサルティングや、高等技術専門学校におけるスキルアップのための職業訓練により一人ひとりに応じたきめ細かな支援を実施していく。

また、県内の主要経済団体に対して、雇用の確保を要請したところである。さらに、求人意欲を示した企業を集め、県内各地で就職面接会を開催するなど、再就職支援の取組を拡充する。今後とも、雇用情勢を注視しながら、県内の雇用安定に全力で取り組んでいく。

これまでの新型コロナウイルス感染症対策予算額のまとめ

愛知県では総計1,858億円(外に債務負担行為961億円)の補正予算を編成して新型コロナウイルス感染症対策の施策を実施しています。

(2019年度)	2月補正予算	20億円	外に債務負担行為	88億円
(2020年度)	4月補正予算	365億円	外に債務負担行為	399億円
	5月専決補正予算	25億円	外に債務負担行為	68億円
	5月補正予算	288億円		
	6月補正予算	1,160億円	外に債務負担行為	406億円
	合計	1,858億円	外に債務負担行為	961億円

守山区選出の森井もとし(4期 新政あいち県議団)議員は、今年度 愛知県警察委員会では委員会理事、経済産業イノベーション推進特別委員会では委員長に就任しました。

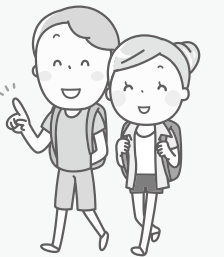
警察行政に関しては、「コロナ禍という危機の下での警察従事者の感染対策をしっかりと進め、県民の皆様の安心と安全の源となる揺るぎない警察活動の更なる推進の強化に取り組んでいきたいBCPの構築が、県民の皆様の安心と安全の源になると考えます。新たな社会状況の中での警察行政の推進に前例にとらわれず取り組んでいきたい」と抱負を述べている。また、経済産業イノベーション推進特別委員会では「我が国の経済の屋台骨を支える愛知県経済を力強く推進する事が必要、愛知県経済が一刻も早く立ち上がり、コロナ禍の時代のを見据えた新たな産業構造の構築を最優先に創造、民間の企業のチャレンジを県を挙げて支援する体制をさらに充実させていきたい」と意気込みを語った。



新型コロナウイルス感染症対策として、個人に係わる新たな補助・給付金が決まりました。今までの補助・給付金に加えて新たな補助・給付金が決定しました。

【主な新規の補助・給付金事業】

- **新型コロナウイルス感染症で影響を受けた県内の観光関連産業の支援の為に、県内で観光旅行など販売する旅行代理店に対して、上限1万円として、旅行代金の半額までを補助します。**これにより県民の皆様の県内旅行が通常の半額程度で楽しめるようになります。
尚、補助対象は旅行代理店です。旅行代理店の新聞折り込やHPなどでパック旅行として販売されますのでご覧ください。
- **新型コロナウイルス感染症に不安を感じている妊産婦がPCR検査を希望する場合の検査費用を上限2万円まで補助します。**掛かりつけの医師にご相談下さい。
お問合せ: 愛知県医療健康医務部 健康対策課母子保健グループ 052-954-6283
- **ひとり親家庭への臨時特別給付金**
1世帯 5万円、第2子以降1人につき3万円加算、収入が大きく減少した場合は5万円加算が支給されます。
お問合せ: 愛知県福祉局児童家庭課 家庭福祉グループ 052-954-6279
- **医療関係や社会福祉施設の職員に慰労金を交付します。**
新型コロナウイルス感染症に関し、県から役割を指定された医療機関等に勤務し、
①実際に患者に診療等を行った医療機関の医療従事者や職員1人あたり..... 20万円
②実際に患者に診療等を行っていない医療機関の医療従事者や職員1人あたり.....10万円
上記以外の病院、診療所に勤務し患者と接する医療従事者や職員1人当たり..... 5万円
- **新型コロナウイルス感染症が発生又は濃厚接触者に対応した介護施設、障害者福祉施設及び養護施設に勤務し、利用者と接する職員1人当たり..... 20万円**
上記以外の施設に勤務し、利用者と接する職員1人当たり..... 5万円
お問合せ: 感染症対策局感染症対策課 感染症対策調整グループ 052-954-7466
- **タクシーの事業者が車内での感染症対策を施す設備に対する補助**
(1台 上限7,000円、お問合せ: 愛知県都市整備局)
組合加盟者は組合で取りまとめを行って頂きます。非加盟者は愛知県都市整備局を通しての給付となります。



新政あいち県議団は「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望」を知事に提出いたしました

要望の大きな柱は以下の五点です。

- ① 継続的な感染症対策のための具体的な行動指針の策定
- ② 医療関係への支援と検査体制の充実
- ③ 地域経済活動への支援の強化
- ④ 子どもたちの学習支援と学校再開時のきめ細かな対応
- ⑤ 社会的弱者への支援の強化



この知事要望は、新政あいち県議団の団員が地域の状況を調査し、また声を聴いてまとめたものです。特にそれまでの時点で休業協力金の対象にならずに資金繰りに困難をきたしている事業者や自ら声をあげることができない社会的に弱い立場の方々の支援を求めました。

こうした要望などの取り組みが、その後のPCR検査の拡充、中小企業や商店街の支援、通販サイトを活用した観光物産や農林水産物等の販売促進などの補正予算につながりました。

今後は、感染症対策をしっかりと行いながらも、新たな行動様式のもと、地域経済が回るように施策を進めてまいります。新型コロナで大きな痛手を受けたこの社会ですが、愛知県の皆様が希望を持って生活していただけるよう、チーム「新政あいち県議団」として取り組みを進めてまいります。